

記入例

麻薬小売業者役員変更届

免許証の番号	麻 第〇〇〇〇〇 号 または 令和〇年 第〇〇〇〇 号 ↑免許証のとおり記載	免許年月日	〇〇年〇〇月〇〇日 ↑有効期間開始日を記載
麻薬業務所	所在地	広島市中区富士見町1番27号 1階 ←免許証のとおり記載	
	名称	〇〇薬局 ←免許証のとおり記載	
変更年月日	年 月 日		
変更前	代表取締役 廣島 太郎		
変更後	代表取締役 廣島 太郎 取締役 南田 四郎		
変更後の業務を行う役員の欠格事項	(1) 法第51条第1項の規定により免許を取り消されたこと。	なし	
	(2) 罰金以上の刑に処せられたこと。 該当しなければ「なし」と記入	なし	
	(3) 薬事若しくは医事に関する法令又はこれに基づく処分に違反したこと。	なし	
	(4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員であったこと。	なし	
備考			
担当者所属・氏名等	〇〇〇〇課 環境 衛 (電話) 〇〇〇〇		
<p>上記のとおり、業務を行う役員に変更を生じたので届け出ます。</p> <p>年 月 日</p> <p>住所 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号 ←許可証のとおり記載</p> <p>氏名 株式会社〇〇〇 (法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称) ←主たる事務所とは、登記事項証明書に記載された本店</p> <p>(宛先) 広島市保健所長</p>			

※ 軽微な誤記、明らかな誤字脱字、記載漏れ等は、市が訂正・追記します(承諾されない方はお申し出ください)。

(注意)

- 変更前と変更後の欄には、業務を行う役員全員を記載してください。
- 欠格条項の(1)欄から(4)欄までには、当該事実がないときは「なし」と記載し、当該事実があるときは、(1)欄にあってはその理由及び年月日を、(2)欄にあってはその罪、刑、刑の確定年月日及びその執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった場合はその年月日を、(3)欄にあってはその事実及び年月日を、(4)欄にあってはその事実があった年月日を記載してください。

◎ここから下には記入しないでください。

受付印

(受付)		(伺い)	
係	専門員	係	係長